

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年10月25日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年10月25日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【3号機燃料取扱設備付帯設備(垂直吊り具)における水圧供給用カプラのガスケット損傷について】 3号機燃料取扱設備用クレーンへの垂直吊具取付作業時、垂直吊具の水圧供給用ホースのカプラを接続する際に真っ直ぐ接続出来ず、カプラプラグのガスケットを損傷。 損傷したカプラプラグは予備のカプラプラグに交換済み。	GIII
2	【3号機燃料取扱設備クレーンにおける「トロリ動作異常」の発生について】 クレーン走行中(西側移動)に、主巻を南北方向に動かす装置(トロリ)に異常を知らせる警報が発生した。 原因を調査中。	GIII
3	【6号機濃縮廃液貯蔵タンク(A)付近の漏えい検出器作動について】 6号機濃縮廃液貯蔵タンク(A)の廃液を移送中に、付近の漏えい検出器が作動。 検出器を確認したところ、検出器の養生用の金網が検出部に接触していたため撤去。 撤去により漏えい警報がクリア。	GIII
4	【4号機使用済燃料プール冷却系熱交換器ユニット出口流量計 計装ラインつまりについて】 4号機使用済燃料プール冷却系熱交換器ユニット出口流量計の水張り操作時に、当該計器の高圧側および低圧側の計器ベントラインから水が出なかった。 計装ラインのつまりについて、点検修理予定。	GIII